

情報通信分野における標準化活動への取組み

平成18年9月21日

総務省情報通信政策局

情報通信分野の標準化

通信・放送の標準化

情報の受渡し(=相互接続性・相互運用性の確保)には、情報の送り方や電波の使い方のルールが不可欠

⇒ 電信の実現当初から国際ルール作りがスタート

= 1865年 万国電信連合発足(1879年 我が国加盟) → 1932年 国際電気通信連合へ

国際電気通信連合(ITU)

電気通信、無線通信、放送の国際標準を策定する
国連の専門機関として国際標準化をリード

電話、ファクシミリ、テレビ等の標準化に続き、光通信、
第3世代携帯電話、デジタルテレビ等の標準化を実現

我が国は、ITUの主要メンバーとしてこれらの
標準化活動に積極的に貢献

多様化する標準化活動

情報通信技術の多様化・高度化に伴い、
民間フォーラムによる標準化活動が活発化

例. インターネット … IETF
無線LAN … IEEE
第3世代携帯電話 … 3GPP

⇒ ITUとフォーラムの連携により迅速な
標準化を実現することが重要

我が国の国内標準化活動

国際標準に準拠して、民間の標準化機関において国内標準を策定

・(社)電波産業会(ARIB)、(社)情報通信技術委員会(TTC)、(社)日本CATV技術協会(JCTEA)

国際電気通信連合：ITU

ITU: International Telecommunication Union

1. 設立

- 1865年 万国電信連合発足
- 1908年 国際無線通信連合発足
- 1932年 国際電気通信連合発足(上記2機関が合併)

2. 位置づけ

国際連合の専門機関

3. 設立根拠

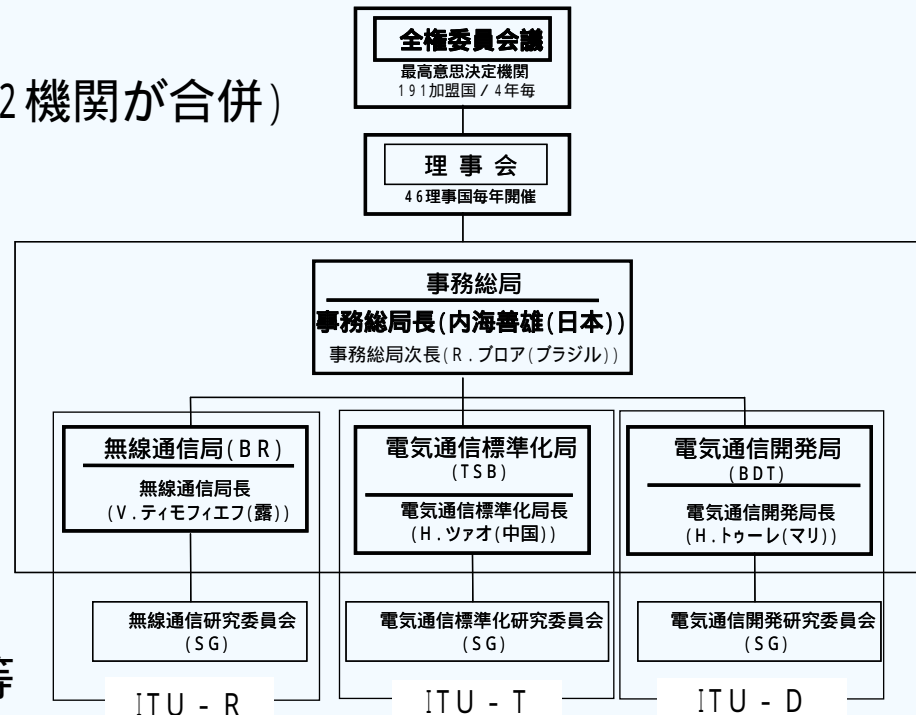
国際電気通信連合憲章・条約

4. 参加メンバー

- 国 191ヶ国
- 民間 約650の電気通信事業者・企業等

5. 活動分野

- 無線通信 (ITU-R) 部門 …… 無線通信技術の標準化、周波数分配
- 電気通信標準化 (ITU-T) 部門 … 電気通信技術の標準化
- 電気通信開発 (ITU-D) 部門 …… 電気通信インフラの開発支援



ITUにおける標準化活動の現状と課題

ITUにおける標準化活動の現状

ITU - T

- ・ 14の委員会において、次世代ネットワーク(NGN)、IPTV、光通信技術などの標準化を推進。
 - ⇒ 我が国からは議長2名、副議長8名が選出。合計10名は米国の9名を上回り最多。
- ・ 標準に含まれる知財の取扱いについてパテントポリシーを策定。官民の専門家が参加して、特許の許諾条件(RFやRAND)と標準化の関係などについて、継続的に議論。

ITU - R

- ・ 8の委員会において、次世代携帯電話(IMT - Advanced)や防災無線システムなどの標準化を推進。
 - ⇒ 我が国からは副議長4名が選出。

課題

- ・ 多様化する民間フォーラム活動との連携強化
- ・ 先進国と途上国との間の標準化ギャップの解消 (途上国の標準化活動への参加拡大)
- ・ 増大する標準化需要に応えるための財政基盤の強化

国際標準化活動の強化に向けた取組み

国際標準獲得に向けた研究開発の推進

プロジェクト型委託研究、競争的研究資金による委託研究などの成果(知財を含む)を迅速に国際標準提案するよう、研究開発と標準化を一体的に推進。

アジア・太平洋諸国との連携強化

欧米諸国をはじめとする地域的な連携活動に対応するため、ASTAP(アジア・太平洋電気通信標準化機関)において、アジア・太平洋諸国との連携強化を推進。

ことに、中国、韓国との間では、日中韓情報通信大臣会合の下における標準化協力、並びに3カ国の民間標準化機関の連携を促進。

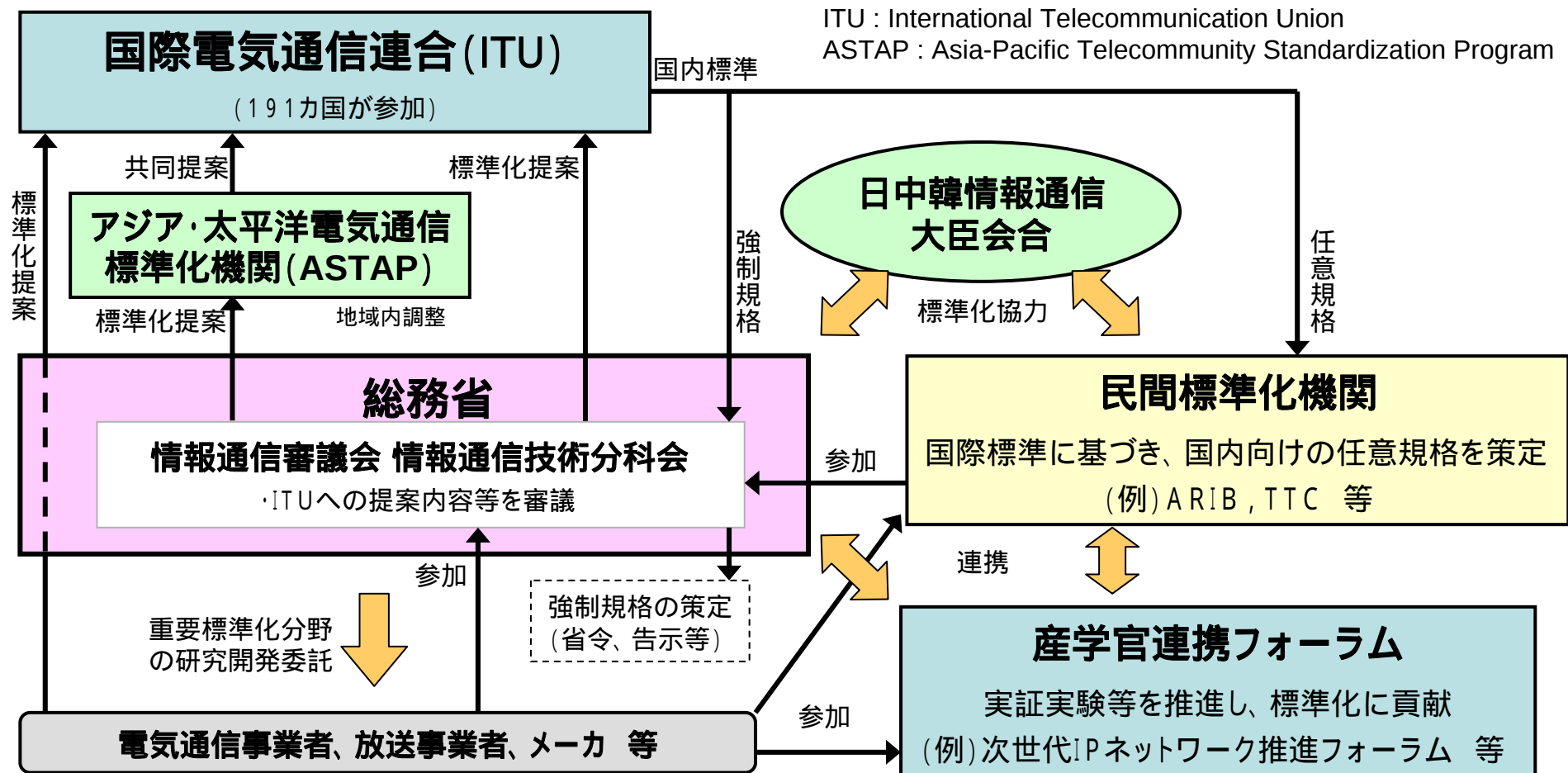
標準化をリードできる人材の輩出・育成

SG議長・副議長ポストの継続的な獲得に向けて、若手人材の育成を目指し、表彰制度の充実や国際会議に向けた実践的なセミナーの開催等に取り組んでいる。

さらに、今後の標準化活動をリードするために、本年11月に実施されるITU-T局長選挙に井上友二候補(NTT取締役)を擁立し、各国の支持獲得に努めているところ。

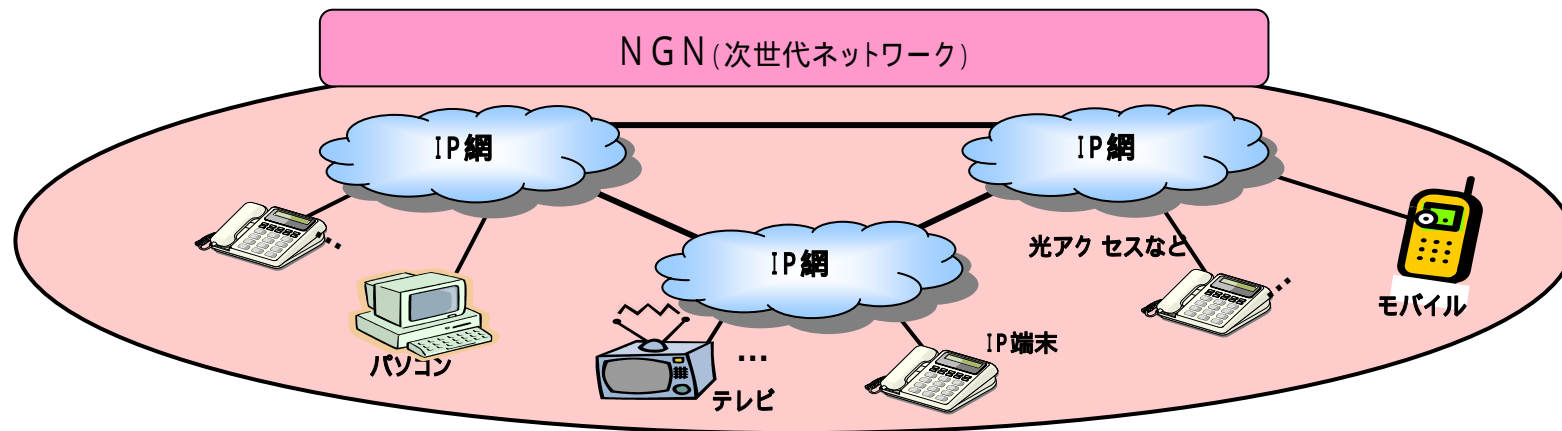
我が国の情報通信分野における標準化の推進体制

情報通信分野においては、接続性確保のため、ITUを中心に国際標準化を推進



1. NGN(Next Generation Network)とは

- 現在の電話網に代わる次世代のオールパケット型ネットワーク。IP（インターネットプロトコル）をベースに音声だけでなく映像やデータ等の広範なマルチメディアサービスをユビキタスに提供する次世代のネットワーク



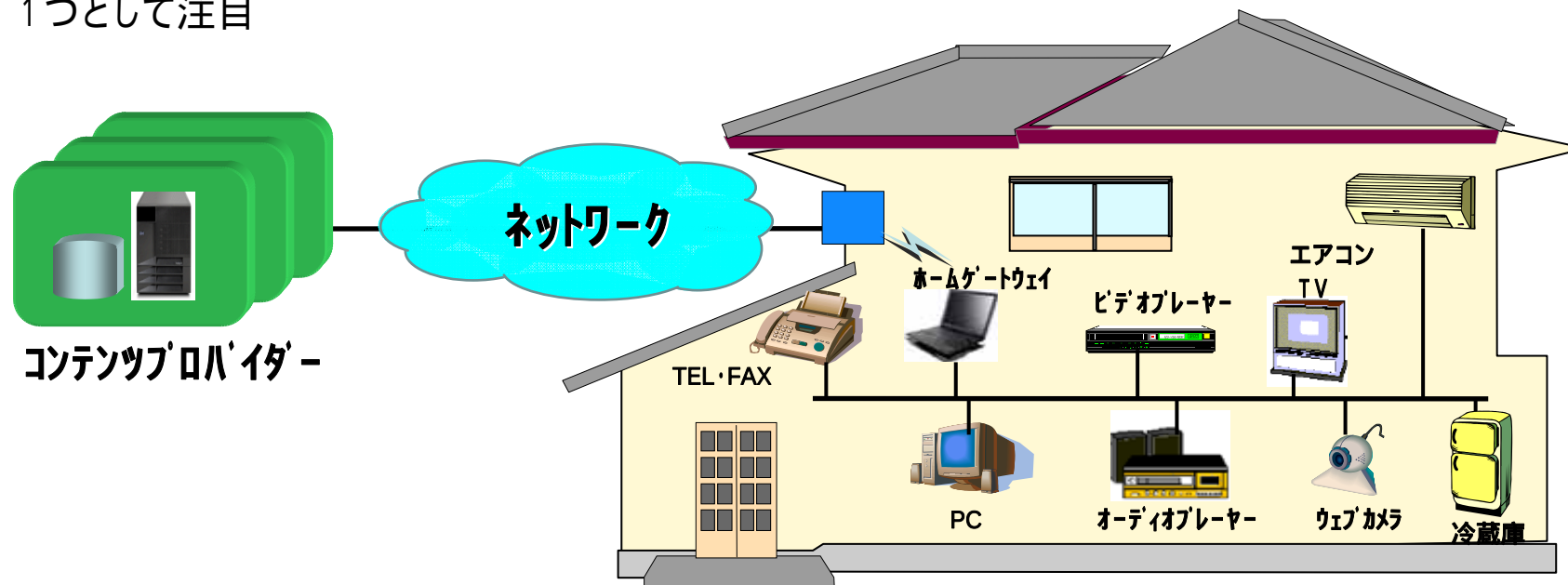
2. ITUにおける審議体制

ITU - Tの関連する3つの研究委員会（SG）が同時に会合を開催するなど、十分に連携して標準化に取り組む特別な体制（NGN - GSI）を2006年1月に構築。これにより迅速かつ効率的な標準化を推進

* NGN - GSI: **G**lobal **S**tandards **I**nitiative

1. HN / IPTVとは

- ・各種情報家電を家庭内で相互接続するとともに、家庭外とインターネット接続することにより、多様なネットワークサービスを実現
- ・特に、インターネットを通じた高品質な映像配信サービス(IPTV)が有力なアプリケーションの1つとして注目



2. ITUにおける審議体制

- ・HNに関するSG間の連携調整を行う体制(HNI:Home Network Initiative)を2005年3月に設立
- ・IPTVに関する集中検討グループ(FG : Focus Group)を2006年4月に設立